



ノーメディアチャレンジ

10月10日(金)に、「ノーメディアチャレンジ」実施のお便りを各家庭に配布しました。本校では、過去3年間実施していますが、今年度からは勝浦郡一斉にチャレンジします。

郡内小学生への生活習慣アンケートでは、学校がある日の「就寝時間は22時以降」(22.2%)、「メディア利用時間4時間以上」(10%以上)、「授業中に眠くなる」(69.6%)という結果が出ています。「スマホやゲーム機を使っている時間が長い」と自覚している児童も多いようです。

ノーメディアの効果については、①体が成長する、②目が元気になる、③頭がスッキリする、④考える力がつくなど、お便りで紹介させていただいています。



毎月第3水曜日を「ノーメディアデー」としてチャレンジしていただきますが、当然それだけで、効果が表れるはずがありません。本校では、『メディアコントロール』を重視しています。5つのコース(チャレンジ前日に配るノーメディアチャレンジカードに記入してます)を設定していますが、自分で考え、家族と話し、『余計なメディア視聴時間を減らす習慣をつけていこう』というのが狙いです。お子さんのこれからを考え、家庭の問題として取り組んでいただきたいと思います。これは学校からの宿題ではありません。食事時にでも「今日はどのコースにチャレンジする? 頑張りよ。」「ゲームしたり動画見たりする時間減したら、いい点取れるようになったんよ。」そんな会話ができるようになってくれば最高だと思っています。

お手玉教室



10月9日(木)、1年生が学校支援ボランティアの方にお手玉を教えていただきました。お手玉を投げ上げる高さや持ち替えるコツを教わりながら、練習しました。最後は童謡「月」の曲に合わせて、お手玉演舞をしました。1年教室には、いつでもお手玉ができるよう常備しています。他の学年の子も、1年生と一緒に楽しんでくれたらいいと思います。



喫煙防止教室

10月6日(月)、徳島大学より講師を迎え、6年生の喫煙防止教室が行われました。たばこの煙を吸い込むことで、病気になったり成長が遅れたり、運動や勉強、仕事の能率が下がることがあることなど教わりました。健康を第一に考え、生涯たばこを吸わない生活を送れるようにしてほしいと思います。



楽焼き粘土工作



10月10日(金)、全校一斉で楽焼き粘土工作を行いました。三井教材さんの指導のもと、各学年のテーマに沿った作品を作りました。5年生では、沖縄の守り神「シーサー」をタブレットで確認しながら造っていました。みんな大きな目と口の特徴がつかめていました。焼き上がりは、12月1日の予定です。



〈クイズ〉秋は、^{あき}虫が鳴く季節です。童謡「^{むし}虫の^な声」で、「^きが^{せつ}ちゃが^{どうよう}ちゃが^{むし}ちゃが^{こえ}ちゃ」と鳴くのは、何という虫でしょう。